

平田村社協だより ほほえみ

No.73

令和6年



発行／社会福祉法人平田村社会福祉協議会 連絡先／平田村地域福祉センター TEL 0247-55-3500



デイサービスでは夏に向け、色とりどりの「立葵（タチアオイ）」を製作しました。皆様を明るく華やかにお迎えしています。

●インフォメーション●

- P 2 令和5年度 平田村社会福祉協議会事業報告
- P 3 令和5年度 平田村社会福祉協議会一般会計決算報告
職員研修“避難所 運営ゲーム（HUG）体験”
- P 4 ボランティアセンター通信
- P 5 行ってみよう！元気クラブへ

- P 6 映画上映会のお知らせ
- P 7 ちょっとこつと助け隊をご存知ですか？
- P 8 ほほえみさん・ありがとう
～お知らせ～・サマボラ募集・編集後記

登録ヘルパーさん
募集！

○プランクのある方も大歓迎です！○
勤務時間や勤務曜日はご相談に応じます。
まずは平田村社会福祉協議会までご連絡下さい。
TEL 0247-55-3500

介護サービスの情報の公表制度をご存じですか

平田村社会福祉協議会ホームページアドレス <http://hiratashakyo.jp/> でご覧いただけます。

令和五年度 平田村社会福祉協議会事業報告

○組織の拡充

理事会・評議員会の開催
理会(年4回) 評議員会(年3回)

を開催し、事業計画・予算・決算などの案件を審議・決定

財政基盤の強化

一般会員・特別会員の加入促進

加入戸数1,610戸

納入金額949,200円

職員体制の整備と資質の向上

①職員の資格取得推進

②計画的な研修の実施

③ヒヤリハット報告・事故報告

・苦情処理

○地域福祉サービス

日常生活自立支援事業

(あんしんサポート) : 5件

生活福祉資金貸付事業・相談2件

生活援助資金貸付事業 : 4件

心配ごと相談所の開設 : 18件

社協広報誌「ほほえみ」の発行 :

年3回

一人暮らし高齢者食事サービス :

年24回実施 延べ708人利用

外出支援サービス : 延べ84人利用

寝具類等洗濯乾燥消毒事業 : 年1回

53人利用

あすそ分け事業 : 母子・父子家庭を対象

年3回開催 延べ利用世帯37世帯

サロント活動の推進 :

村内21か所のサロンが活動

○ボランティア活動推進事業

ボランティア運営員会・連絡協議会の開催
ボランティア登録者数165人

活動延べ人数272人

ボランティア研修会の開催 : 年1回

参加者41人

ボランティアセンター通信の発行 :

年1回

○福祉教育の推進

①ボランティア協力校助成事業 :

村内3校に助成

②学校福祉講座の開催 :

小平小学校2回、蓬田小学校1回、

ひらた清風中学校1回

③夏休み福祉体験事業(サマーショートボランティアスクールの開催)

○受託事業の実施

ファミリーサポートセンター事業 :

活動時間23・5時間

○団体事務の援助協力

平田村共同募金委員会

日本赤十字社平田村分区

平田村赤十字奉仕団

平田村老人クラブ連合会

年3回

○地域包括支援センター事業

①介護予防・日常生活支援総合事業

②一般介護予防事業 : 基本チエックリストの実施

介護予防教室の開催(健康教室・口腔教室・栄養教室・運動教室)

介護予防手帳の配布

①介護予防・生活支援サービス事業

②介護予防・生活支援事業

③認知症高齢者見守り事業

④福祉用具・住宅改修支援事業

⑤自立支援事業

⑥福祉用具購入時の助言 : 6件

⑦住宅改修意見書作成 : 5件

⑧自立支援事業

⑨介護予防事業

⑩介護支援事業

相談件数3,262件

④権利擁護事業 : 虐待事例相談6件

困難事例相談6件 権利擁護相談2件

⑤生活支援体制整備事業

地域づくり講演会開催 : 年2回

・ちよこっと助け隊定例会開催 : 年9回

⑥認知症総合施策の推進

カブエひだまり開催 : 年12回

参加人数延べ411人

カブエボランティア延べ127人

⑦任意事業

①家族介護支援事業

②家族介護者継続的支援事業

③認知症サポーター養成講座 : 年10回

参加者215人

④福祉用具・住宅改修支援事業

⑤自立支援事業

⑥福祉用具購入時の助言 : 6件

⑦住宅改修意見書作成 : 5件

⑧自立支援事業

⑨介護支援事業

⑩介護支援事業

4か月に1回

○通所介護事業

①デイサービスセンター

①要介護・要支援状態にある方に対する個別の状態に合わせた機能訓練や入浴等の支援を実施

②稼働日数及び利用者数

稼働日数 : 300日

延べ利用者数 : 9,021人

③年間行事

毎月、季節に合わせた行事の開催

広報誌「みんなのわ」の発行 :

2か月に1回

④元気クラブ

①認知機能の低下や閉じこもりを予防するとともに、運動機能を維持し、自立した生活が送れるように支援

②稼働日数及び利用者数

稼働日数 : 223日

延べ利用者数 : 1,992人

⑤訪問介護事業

①慣れ親しみだ自宅で、自分らしく安心して生活できるように支援

②稼働日数及び利用者数

稼働日数 : 358日

登録者数 : 36人

延べ利用者数 : 3,416人

⑥障がい福祉サービス

①居宅介護事業

稼働日数 : 358日

登録者数 : 3人

登録者数 : 3人

延べ利用者数 : 74人

②地域支援事業

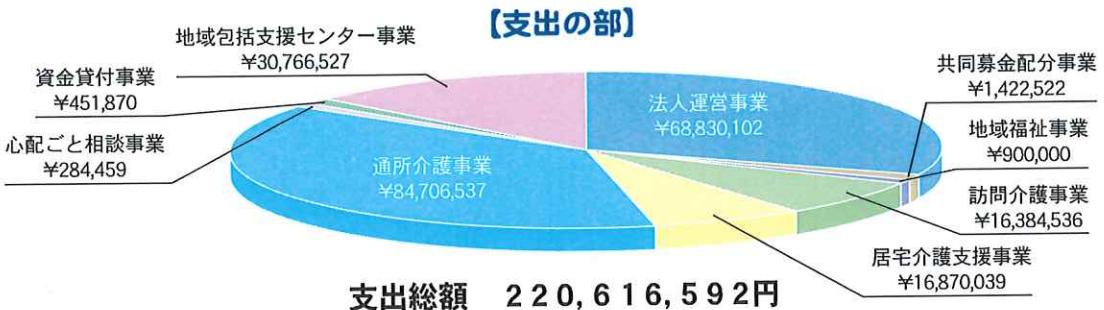
稼働日数 : 53日

利用者実人数 : 2人

延べ利用人数 : 53人

③ケアマネ連絡協議会、その他の研修会への参加

・利用者へのパンフレット配付 :



当期末収支差額：-1,243,435円
前期末繰越金：17,879,424円
当期末残高：16,635,989円



～避難所運営ゲーム（HUG）を体験しました～

日本赤十字社防災教育指導者・佐藤敦子氏を講師に、職員研修として実際の災害を想定した避難所運営訓練を行いました。避難者の年齢や性別・家族構成や疾患などが書かれたカードと避難所や避難所周辺の図面を用いて、避難された方への対応についてグループで意見を出し合い、安全で安心な避難所運営のあり方について学びました。

● 研修を終えて～職員の声～

- ・避難される方の状況に合わせ、いかに冷静に迅速に判断し対応できるかが大切と感じた。
- ・役割分担や情報共有の在り方など、これまでとは違った視点で防災について考えさせられた。
- ・いざ災害が起こった時に混乱しないために、様々な場面を想定して繰返し訓練を行うことや、日頃の準備が重要だと気づくことができた。



● まとめ

避難所の運営側として研修を行うのは初めてのことでしたが、今回の研修を通じ職員一人一人が防災に対する意識の持ち方や、避難所運営における重要なポイント、日頃の準備の大切さを考える機会となりました。今後も研修や訓練を重ね実際の災害時に適切に対応できるよう取り組んでいきたいと思います。

● ● ボランティアセンター通信 ● ●

4月23日に、ボランティアセンター運営委員会、ボランティア連絡協議会総会が開催されました。

＜ボランティアの現状と課題について検討＞

村内の12のボランティア団体から、それぞれの特性を活かし、工夫してボランティアに取り組んでいる様子が報告されました。

また、ここ数年の課題である後継者の育成や、より幅広い年齢層のボランティア参加に向けての検討が行われました。

子どもの頃のボランティア体験の大切さや、働きながらでもできることのPR、ボランティアをするきっかけづくりとしての啓発活動の必要性等の意見が出されました。さらにより多くの村民が参加する方法として、行政区によるエコキヤップ（ペットボトルキヤップ）収集の提案もありました。

＜今後の取り組み・みんなが参加できるボランティアを目指して＞

上記の検討を踏まえて、子供達へのボランティア体験の機会としてのサマーショートボランティアの充実、子供から高齢者までみんなが集まって福祉や防災を考える企画、企業への働きかけ、エコキヤップ収集体制の強化を図っていくことになりました。

今後、子供も大人も多くの皆さんが、楽しんでボランティア活動に参加できるよう取り組んでいきます。

● ● 平田村赤十字ボランティア ● ●

5月28日(火)、下北方福寿会で包装食袋(ハイゼックス)を使用した炊出し体験を行い、ごはん、カレー、蒸しパンを調理しました。

参加者からは「炊出しの重要性がわかった」、「毎年体験して災害時に役立てたい」との声が聞かれました。

◎包装食袋(ハイゼックス)とは…

災害時、少ない衛生水とお米などの備蓄材料を調理できる炊飯袋です。

箸や食器がなくても、袋のまま食べることができ食中毒の危険性を大幅に減らせます。



行ってみよう！元気クラブへ

「外出したいけど足腰が弱くなった…」「日中一人でいて話し相手がない…」そんな方は是非「元気クラブ」で同世代の方と楽しく交流しませんか？

～1日の流れ～

時 間	内 容
10：30～	・センター到着 ・健康チェック (血圧・脈拍・体温) ・運動 (筋力トレーニング、 頭の体操、口腔体操)
12：00～	昼食・昼休み
13：00～	・レクリエーション ゲームや創作活動、 季節の行事などを 楽しめます。
14：15～	おやつ・お茶
14：30～	センター出発 また来週

対象者：65歳以上で基本チェックリストにより運動等が必要と認められた方

曜 日：月・火・水・金（週1回）

時 間：10：30～14：30

場 所：平田村地域福祉センター

送 迎：あり（無料）

料 金：利用料+食費（550円）
※おやつ代込

利用料（1回）

1割	360円
2割	720円
3割	1,080円

※介護保険負担割合証をご確認ください

お問い合わせ

- ・平田村デイサービスセンター TEL 0247-55-3500
- ・平田村地域包括支援センター TEL 0247-55-3125

元気クラブの様子



▲ボールやゴムバンドを使って運動します



▲レクリエーションや創作も楽しい



▲お花見ドライブや季節の行事など



▲悪質商法の勉強会の様子
さまざまな勉強会も行っています。

仲間と一緒に
心も体も
リフレッシュ
しましょう！

利用者さんの声

- ・運動をするようになって夜ぐっすり眠れるようになった。
- ・毎週来るのが楽しみ、友達が増えた。
- ・ここに来ると元気をもらえる。
- ・はじめは不安だったけど、もっと早く来れば良かった。

生活支援体制整備事業・認知症総合支援事業 映画上映会

オレンジ・ランプ

貫地谷しほり 和田正人
伊嘉充則 山田雅人 赤間麻里子 赤井英和 中尾ミエ
監督:三原光尋 企画:柳本・プロデュース:山田秀幸 脚本:全夥弘子 音楽:宮崎龍
主題歌:THE CHARM PARK「セルフノート」 原作:山田秀幸「オレンジ・ランプ」(幻冬舎文庫)

39歳、パパが認知症!?

どうする、私!!

それは、温かな灯りが紡いだ感動の実話

令和6年7月27日(土) 1回目 14:00~(13:30開場)
2回目 18:30~(18:00開場)
【入場無料】

お問い合わせ:平田村地域包括支援センター 55-3125

老年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに描く、夫婦の希望と再生の物語。

行動を重ねていく全ての人へより良く生きるヒントかじて伝える

©2023 フィンテック・ラボ. All Rights Reserved. 著作権番号: W016-014385 - kampi.com



基础:厚生労働省
文部科学省担当者は

GAGA★

ちよこっと助け隊 をご存じですか？

高齢者が安心して暮らしていくよう、日常生活のちょっとしたお手伝いをするボランティア団体です。

●支援内容●

無償 ボランティア

- ・見守り訪問
- ・話し相手
- ・ゴミ出し
- ・生活必需品の買い物
- ・電球の交換 など

有償 ボランティア

家事支援

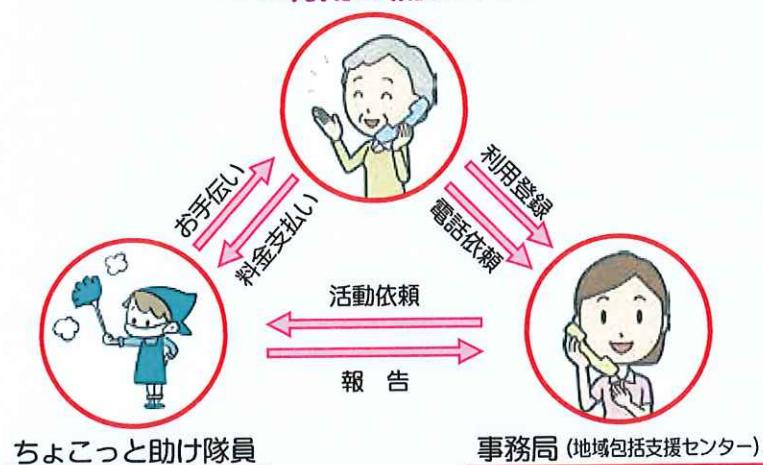
- ・調理
- ・衣類等の洗濯
- ・住居等の掃除
- ・庭先の雪かき（1時間以内）
- ・庭先の草取り（1時間以内）

付添支援

- ・買い物等の支援（運転含む）
- ・サロンへ参加支援（運転含む）



●利用の流れ●



~利用料金~

時 間	利用料金
30分～1時間	400円
1時間～1時間30分	600円

●申し込み方法●

利用するには事前に申し込みが必要です。

派遣する隊員への連絡調整がありますので、ご利用希望の3日前までに事務局までお申し込みください。

電話 55-3125

隊員紹介

～現在62名の隊員が活動しています～



坪井 政子

私は、カフェひだまりボランティアを頑張っています。皆さんいろいろなお話をたくさん聞かせて下さいね。お待ちしております。



野崎 美代子

傾聴とカフェひだまりの活動を続けています。たくさんの方とお会いし、元気をもらっています。みなさんとの出会いを楽しみにしています。

ちよこっと助け隊は「できる人が」「できることを」「できる時に」お手伝いしています。

ほほえみさん



〈下北方〉
紺野 嘉子 さん
昭和 6 年 12 月 2 日生
92 歳



ありがとう

【一般寄付】
「清峰会」様

【タオルやお茶、洗濯洗剤などの寄付】

〔下北方〕遠沢 繩様
〔中倉一〕吉田 長太郎様
〔上蓬田〕遠藤 昭勝様
〔東山〕本多 節子様
〔上蓬田〕大和田順子様

【おこそ分け事業にご協力頂いた企業】

・三進金属工業（株）
・福島工場様
・（株）道の駅ひらた様
・（株）鎌倉屋平田店様
・阿部創業（有）様
・Brat 郡山様

※ご承諾くださった方のみを掲載しております。
令和 6 年 6 月 10 日現在



▲清峰会のみなさん

お知らせ
たくさんの参加をお待ちしております。

【お問い合わせ】
平田村社会福祉協議会

55-3500

☆普段学校では体験できないことを、ボランティア活動を通して体験してみよう！

☆詳細については学校、行政区回覧の募集チラシをご覧ください。

平田村民児童委員協議会より 4 名の方にご協力をいただき、おこそ分け事業を 5 月 25 日（土）に開催しました。地域の皆さんからの、食品や日用品の寄付は大変喜ばれています。ありがとうございます。

なお今年度より、株式会社ファニリー マートとフードドライブ協定を締結し、より幅広い地域からのご協力を頂いております。村内では、「ハレススコ入口」に回収ボックスを設置しています。

※次回の開催日は 8 月 10 日（土）です



「かつて営んでいた呉服屋にはいつもお客様がいて、にぎやかにお茶のみをしていました頃が懐かしい。あの頃みたいに、またみんなで集まりたい」と話してくれました。「いつまでもお元気でいてくださいね。」



▶元気くつろぐのみなさんが
作りました。

今年も平田村社会福祉協議会では、サマーショートボランティアスクールを開催します！

サマーボランティア募集中